



貝本道(クワマン)
(女人)(部分)
1930年
韓国国立現代美術館蔵

藤田嗣治 北大路魯山人、浅川巧、国松登、
高義東、李仁星、張旭鎮、劉永國・



金鍾道(キム・ジョンソウ)
(積善)(部分)
1941年
個人蔵

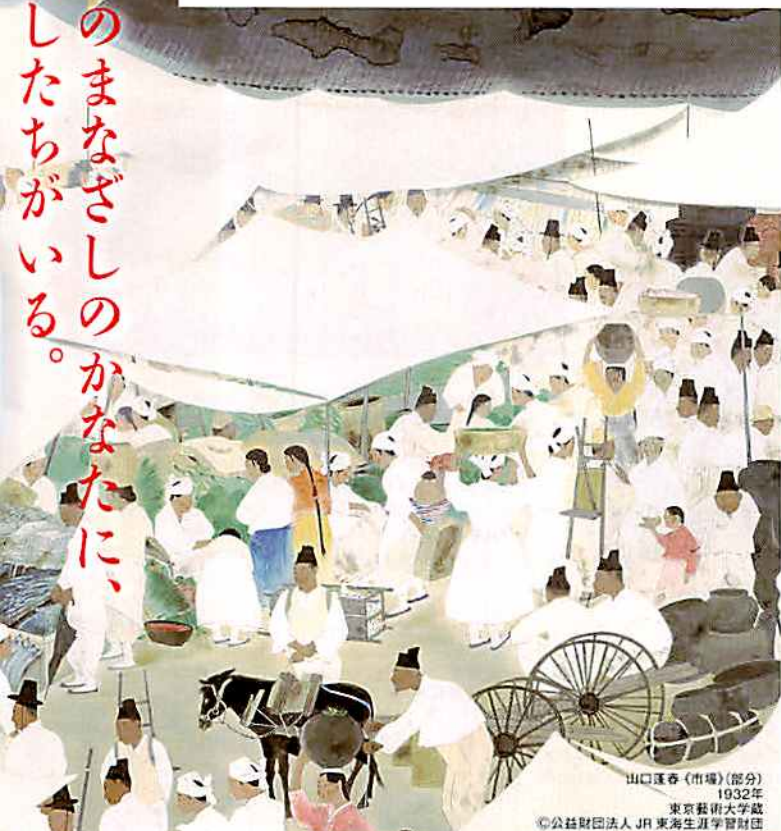


日韓国交正常化50周年記念事業 Korean and Japanese Modern Artists in the Korean Peninsula, 1890s-1960s

日韓近代美術家の まなざし

한일 근대 미술가들의 눈
2015. 9月1日(火)→10月12日(月・祝)

彼らのまなざしのかたに、
わたしたちがいる。



山口蓮香(市場)(部分)
1932年
東京藝術大学蔵
©公益財団法人 JFA 東海生涯学習財団



李惟台(イ・ユチ)
(積善)(部分)
1944年
韓国国立現代美術館蔵

休館日:月曜日(ただし9月21日、10月12日は開館)、9月24日(木) 開館時間:午前9時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで)
観覧料:一般1,200(1,000)円、高大生700(600)円、小中生500(400)円

* ()内は前売り及び10名以上の団体料金、リポーター料金。近美コレクションとの共通券は一般1,500円、高大生850円。
主催:北海道立近代美術館、STV札幌テレビ放送、読売新聞社、美術館連絡協議会 後援:外務省、駐日韓国大使館 韓国文化院、駐札幌大韓民国領事館、北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会
協賛:ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、KOREAN AIR LG Electronics
監修:金松原(成均館大学教授) 学術協力:韓国国立現代美術館、金惠信(神戶国立芸術大学准教授)、横濱美術館、本展研究会 協力:光州市立美術館

北海道立近代美術館
Hokkaido Museum of Modern Art
〒060-0001 札幌市中央区北1条西17丁目
展覧会公式ホームページ STVイベント

日韓国交正常化50周年を記念した 日韓の近代美術の秀作約200点が一堂に会する、史上初の展覧会!

本展は、20世紀前半、日本と韓国の美術家が、朝鮮半島という空間をどのように体験し、どのように表現したかを、初めて一堂に紹介する展覧会です。

当時、日本の統治下にあった「朝鮮」を、多くの日本の美術家が旅行しました。初めて眼にする風景や人々の姿に触発された作品は、みずみずしい感興を伝える一方で、「朝鮮」のイメージを過去の伝統にのみ結びつけてしまう働きももちました。他方、「東洋と西洋」、「伝統と近代」をどう考えるかという課題に対し、「朝鮮」での体験が深い示唆を与えた作品も生まれています。

韓国の美術家は、日本による統治下で、さまざまな社会的限界や矛盾に直面しながら、自らを取りまく世界を見つめ、内面に深く根ざしながら、豊かな表現活動を行いました。彼らの多くが、韓国美術界を牽引する存在となっています。

本展ではまた、戦前に「朝鮮」に生活の根をおろして活動した、「朝鮮」在住日本人美術家にも光をあてます。札幌の北海中学(現・北海高校)団栗会創立会員の佐藤九二男は、京城第二高等普通学校美術教師として活躍し、多くの俊秀を育てました。

日本と韓国は、古来、密接な交流が行われてきましたが、北東アジアにおける周囲との複雑な関わりの中、両国の関係は平穏なときばかりではありませんでした。20世紀前半には、日本による朝鮮半島の植民地化という不幸な時期を経験しました。しかし1965年の国交正常化以来、友好と親善を深める努力がなされ、未来に向けた創造的な隣人関係がめざされています。

本展は、東洋画、洋画、版画、工芸、彫刻など約200点の作品により、困難な時代に、真摯になされた日韓の美術家の創造の軌跡を紹介するものです。国交正常化50周年の今年、両国の理解と共感をはぐくむ機会となるでしょう。また、北海道とソウル特別市、釜山広域市との姉妹提携5周年、10周年にもあたります。会期中、韓国文化の魅力を感じることができる多彩な交流イベントも開催します。ぜひご来館ください。



日韓国交正常化50周年記念事業 한일 근대 미술가들의 눈 日韓近代美術家のまなざし

●日韓交流イベントのご案内

国際交流レクチャー

9月12日(土)午前10時~12時、午後1時~4時(予定) 当館講堂・定員230名・聴講無料

「古代への憧憬と朝鮮風俗画の復興」(仮題)

金炫淑(キム・ヒョンスク、成均館大学校 兼任教授)

「モダン都市「京城」における女性イメージ「遊女」と「良妻」」(仮題)

金恵信(キム・ヘシン、沖縄県立芸術大学 准教授) ほかに韓国の研究者による発表を予定。

講演会付映画上映会

9月20日(日)、21(月・祝)いずれも講演:午前10時~(90分)、映画上映会:午後2時~(80分)

当館講堂・定員230名・聴講ならびに上映観覧無料

講師:酒井充子氏(「ふたつの祖国、ひとつの愛~イ・ジュンソプの妻~」監督)

上映映画:「ふたつの祖国、ひとつの愛~イ・ジュンソプの妻~」(80分)

伝統キムチ作り体験教室

9月13日(日)、27日(日)当館前庭(雨天の場合は造形室・映像室)午後1時半~

(応募制)*応募方法、参加料など詳細は決定次第HPでお知らせします。

「農楽」×「YOSAKOIソーラン」コラボレーション

9月26日(土)午後2時~(約1時間) 高敞(コチャン)農楽保存会ほか(予定)

当館前庭(雨天の場合・当館講堂・定員230名)観覧無料

ギャラリー・ツアー

9月5日(土)、19日(土)、10月10日(土)いずれも午後2時~(約30分)

「日韓近代美術家のまなざし」展示室(本展観覧券が必要です。)講師:当館学芸員

美と健康「日韓近代美術家のまなざし」ランチ付鑑賞会

各日20名(応募制)*応募方法、参加料などは本展ホームページで7月発表予定。

札幌の本店「高麗亭」で薬膳ランチ+学芸員によるレクチャー+

展覧会鑑賞をセットにしたプログラム。日程は、決定次第HPで発表!

クイズに答えて、韓国に行こう!

来館者に札幌~ソウル往復航空券や素敵なプレゼントが抽選で当たります。

詳しくは、展覧会開催中の美術館でご確認ください。

この他にも、韓国雑貨などをとりそろえた特設ミュージアムショップや韓国伝統茶を楽しむ韓国カフェ、ボジャギ(韓国の伝統的パッチワーク)教室などを開催予定です。詳しくは、決定次第HPでお知らせします。

●前売券販売所(6月1日[月]から8月31日[月]まで)

北海道立近代美術館(開館日のみ取り扱い)、

大丸プレイガイド(南1西3・大丸藤井セントラル内)、ローソンチケット(Lコード 14585)、

チケットぴあ/サンクス(Pコード 766-845)、セブンイレブン(セブンコード 039-082)、

イープラス/ファミリーマート(<http://eplus.jp>)、道新プレイガイド



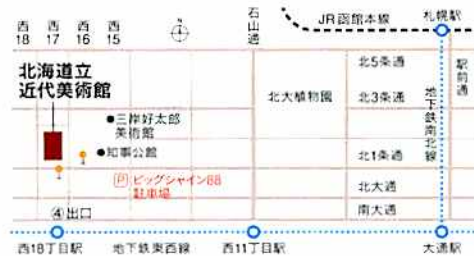
- 1 国松登(寝園賦走) 1940年 北海道立近代美術館蔵
- 2 藤田嗣治《朝鮮風景》1913年 下関市立美術館蔵
© Fondation Fougère, ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2015 E1417
- 3 土田麦僊《平壤》1933年 京都市美術館蔵(展示期間9月11日~23日、予定)
- 4 佐藤九二男《自画像》1923年 東京藝術大学蔵
- 5 北大路魯山人《刷毛目彫三島茶碗》1928年 個人蔵
- 6 張旭鎭(チャン・ウクチン)《家族図》1972年 個人蔵
- 7 黒田辰秋《摩訶達摩真鍮金具三段摺》1927年 河井寛次郎記念館蔵

交通案内

地下鉄:東西線・西18丁目駅下車、④番出口から徒歩5分
JRバス・中央バス:道立近代美術館バス停下車、徒歩1分
駐車場:お車でお越しの方は、ビッグシャイン88北1条駐車場(北1条西15丁目、美術館から徒歩5分)を割引料金でご利用いただけます。

●美術館利用者を対象とした割引:駐車場入場から20分無料。20分を超える場合は20分につき120円増し。近代美術館内の押印機で、駐車券に押印してください。

●障害者割引:清算前に、ビッグシャイン窓口で、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を提示すると、1時間無料となります(上記「美術館利用者を対象とした割引」との併用不可)。



北海道立近代美術館 〒060-0001
札幌市中央区北1条西17丁目
Hokkaido Museum of Modern Art お問い合わせ:011-644-6882
ホームページ <http://www.dokyoji.pref.hokkaido.lg.jp/hk/knb/index.htm>
Twitter <https://twitter.com/dokinbi> Facebook <https://facebook.com/dokinbi>